



図7 産総研の観測井における東北地方太平洋沖地震後1日間での地下水位・地下水圧・自噴量変化。  
 (上) 地震の断層変位による静的な体積ひずみ変化の分布と4観測点(5観測井)での地下水位・自噴量変化,  
 (下) 東海・近畿・四国の48観測点(82観測井)での地下水位・地下水圧・自噴量変化。複数の観測井がある観測点では、観測点ごとに深い観測井から順に1, 2, 3と通し番号を付けて、観測点番号を付けた矩形の中にそれぞれの観測井での変化を示した(北川・小泉, 2012)  
 (産総研 [課題番号: 5002])